

もりたっ子

R7毛里田小学校だより
第3号
令和7年5月21日発行



3年生校外学習～ぐんま昆虫の森～

5月15日(木)は、3年生の校外学習。ぐんま昆虫の森に出かけました。

まずは、昆虫観察館へ。いろいろな展示を前にして、「うわぁ」「すごい！」など歓声をあげる子どもたち。虫たちが苦手な子もいたと思いますが、それでも興味深く展示や観察箱をのぞいていました。



続けて、昆虫ふれあい温室へ。

たくさんの蝶が優雅に飛び回っています。羽の色も様々で、美しい蝶たちに驚きの声が聞かれました。

屋内での見学が終わると、今度は「バッタの原っぱ」へ。ウォークラリーと虫捕りです。まずは、班ごとに問題に挑戦。協力して1文字ずつ覚えないと正解できません！問題に正解すると、虫あみをもって虫捕りです。バッタやテントウムシを捕まえた子もいましたね。



最後はお弁当。実はもう、バッタの原っぱに向かう前から「お腹すいた～」「今何時ですか～？」と聞く子どもたちがあちこちに。お腹ペコペコでお弁当タイムでした。お弁当もお菓子もおいしかったね。

とても貴重な体験ができた一日でした。3年の理科では昆虫の学習をするので、この日学んだことが生かせると思います。お忙しい中、お弁当やリュックの用意など、ありがとうございました。

プールの季節がやってきます

同じ5月15日、6年生がプール掃除をしてくれました。全校の子どもたちが安心・安全に水泳学習ができるように、がんばってくれました！



デッキブラシやたわしでゴシゴシこすって、きれいな水色のプールの底が見えてきました。一生懸命にぬめりも泥や砂も流して、きれいにしてくれました。6年生のみなさん、暑い中、みんなのためにありがとうございました。

プールにはもう水が張られて、子どもたちの歓声を待っています。プール開きももうすぐです。

あいさつって なんで大事なのかな？

先日の朝礼では、こんなテーマでお話をしました。

あいさつの意味その1:「私はここにいるよ」「あなたがここにいるって分かっているよ」…互いの存在を分かっている、認めている、ということ。

その2:感謝を伝えられること。「ありがとう」や「ごめんなさい」というあいさつに気持ちをのせて伝えると、それは自分にも返ってきます。

その3:仲良くなる、親しくなるきっかけになること。あいさつを交わすと、相手によい印象をもってもらえますよ。コミュニケーションが広がってお得ですね。

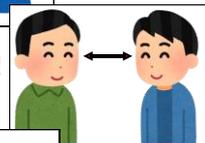
「あいさつ上手のもりたっ子」になってほしいな、と思います。

あいさつの極意は…



笑顔！

目を見て！



いい声で！